

## 指導者養成研修（演習）の進め方

平成 26 年 9 月 23 日（火） 13:00～15:20

目的 : 研修の目的を理解し、効果的な演習が行えるよう、進め方および指導のポイントを確認することができる。演習内容を深めていくのではなく展開の方法を学ぶことを主目的とする。

内容 : ICFの視点で事例の理解を深め、地域ケア会議に担当事例が取り上げられることの効果を感じることができるようワークシートを使い段階的に進めていく

時間	内容	教材（資料）	ポイント・留意点など
13:00～13:10	オリエンテーション	・テキスト	演習の流れを説明（10分）
13:10～13:40	個人ワーク（30分） ・事例の読み込み 10分 ・個人ワークシートへの落とし込み（20分）	・テキスト ・ワークシート	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人ワークからグループワークへの展開の意図を説明</li> <li>個人ワークで自分の考え方や意見を整理し、グループワークにおける発言の土台であることを伝える。</li> <li>事例の読み込みは個々に任せるか読み上げと目視で行うのか要検討（読み込みには個人差がある）</li> <li>事例を読み込む際のポイントとしては事例から読み込めるストレンクスやリスクに着目する点が重要であることを伝える。</li> <li>ICFの6つの要素について再確認することができる</li> </ul>
13:40～13:50	グループ作り（10分） ・自己紹介（氏名／所属／〇〇）1人1分×6人 ・役割分担決め（進行／書記）3分で決定		<p>アイスブレイク（10分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1人の発表時間およびグループ全体で時間管理をすることを指示することで進行管理をおこなう</li> <li>自己紹介をおこなう際は、進行方法についてルールを決めると効果的に進められる。グループに進行を丸投げしない。（※例えば、生まれ月を言ってもらい、一番早い人が進行、遅い人が書記など）</li> </ul>
13:50～14:20	グループワーク（30分） ・個々のワークシートをもとにグループとしてのワークシートを作成する。 ・ICFシートの共有	・個人ワークで作成したシート ・グループ用シート	<p>グループワーク（30分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人ワークで作成したワークシートをもとに発言することを説明する</li> <li>書記にグループ用シートの記入を任せ、他のメンバーはディスカッションに集中することを説明する</li> <li>出来る限り、グループで作成したワークシートはコピーを事務局がおこない、グループ員が同じ成果物を持ち帰ることができる配慮が必要（書き留める作業には個人差があり、コピーをして返すことが望ましい）</li> </ul>
14:20～14:30	休憩（10分）		休憩：進行時間管理（時間調整により休憩時間を明示する）
14:30～15:20	演習「地域ケア会議」の具体例（50分） ・地域ケア会議による効果を考える ・演習シート：作業時間の目安 （1）15分 /（2）20分 /（3）15分	・テキスト ・演習シート（個用） （1）～（3） ・演習シート（G用） （1）～（3） ・付箋紙	<p>演習のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料1のP17（下段）の資料を参考にそれぞれが意見を出す</li> <li>演習シート（1）～（3）を用いてディスカッションをおこなう際の留意点として ア) 元職、これまでの経験を基に意見を出す。 イ) 役は限定せず、それぞれの立場になりきって発言する（友達、ボランティア、その他・・・）</li> <li>時間に制限がある場合は付箋紙の活用を勧める</li> </ul>